

相談窓口

<高根沢町教育委員会事務局 学校教育課>

- ▶ スクールカウンセラー
- ▶ スクールソーシャルワーカー
- ▶ 学びの出前教室
- ▶ ひよこの家

高根沢町学校教育課 028-675-1037
相談専用ダイヤル 028-678-6667



ホームページ

<医療機関・こころの相談>

- ▶ 高根沢町ホームページ（こころの健康）

栃木県内の医療機関案内(とちぎ医療ネット)
やこころの相談、各種相談機関のまとめページになっています。



ホームページ

<ひきこもり>

- ▶ ポラリス★とちぎ 028-643-3422
(一般社団法人 栃木県若年者支援機構)

ひきこもり、ニート、不登校など様々な悩み
や困難を抱える子ども若者らと、その家族の
方などがご利用いただける場所です。



ホームページ

学校に行きたくない時の ガイドライン

子どもの「学校に行きたくない」に悩む保護者さんと
今子どもたちに何をしてあげられるのかを一緒に考えて
いきたいと思います。

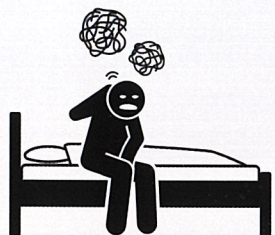
高根沢町教育委員会

✎ 学校での支援 ✎

「学校に行きたくない」は子どもからのSOSです。学校で何かあったのかな！？と不安になりますが、学校での出来事がすべての理由とも限りません。大事なことは理由探しではなく、本人の「どうしたいか」です。

まずは担任等話しやすい先生に相談しましょう。必要に応じて各学校に勤務しているスクールカウンセラーにも相談可能です。

学校はチームになってお子さんと保護者さんを応援します！



体調不良はサイン

体調不良が出てきたときはこれまでの頑張りすぎた証であり、SOSでもあります。

訴えを聞き流さずにまずは休息をとりましょう。身体的な症状があるときは受診をしましょう。



登校の無理強いは無効なし

学校を休んで欲しくないという気持ちはもちろんあると思いますが、「休んでも大丈夫」という一言で本人の心は軽くなります。

まずは家庭内が安心できる居場所となるようにしましょう。

相談の継続

「相談」は即効性のあるものではありませんが、諦めないでいること、先のみえない不安や将来の不安を吐き出していくことが大切です。

保護者さんだけでも相談を継続することをお勧めします。



高根沢町での支援



①相談

スクールカウンセラー

児童生徒、保護者のお話を聴き、様々なこころの問題について専門的な知識や技法を使って支援する役割を担っています。

必要に応じて、心理検査をしたり学校での様子を確認して状況を判断し、対応などについて助言します。

スクールソーシャルワーカー

「歩く相談窓口」として、学校、家庭やその他関係機関と連携し、一緒に考えるお手伝いをします。子どもを中心とした「環境」に働きかけます。

必要に応じて、学校、関係機関へのつなぎや同行もできます。

②学びの出前教室

学校を休んだり教室に行けないことが増え始めると学習の遅れが心配になり、学校へ向かう足をさらに遠ざけてしまいます。

そのような教室に行きづらさを感じる子に対して、家庭訪問等で学習支援や進路等の相談を行うことで学習の機会を確保することを目的としている事業になります。

<対象者> 小学4年生～中学3年生

<費用> 無料



③フリースペースひよこの家

不登校児童生徒のための居場所です。表面的な学校復帰は目指しておらず、心を休めることに重点を置いています。

学校に代わる学習の場ではないため、時間割はなく自分なりの過ごし方ができます。ここでの活動等を通して、社会的に自立していける力を身に付けていきます。

<対象者> 小学生（高学年）・中学生

<費用> 無料

